が海を隔つる各ノ國位置ノ如何ニ拘ハラス之カ為ニ互ニ
上ノ等シキ一ノ刻ヲ以テ勿論ノ大野鉄道ヲ通シ得ルノ如キ
ハ之ヲ成ス能ハサルヘシ配ハ此ノ如クニシテ
國ト國トノ間ニ於ケル旅行ハ海ト陸トニ於テ
全ク相反スル性質ヲ有スルモノナリ

海上國交會議

本會ハ各小型船舶ノ使命ヲ把握シ自覚シ船主及船員ハ
左記個條ニ準拠シ統制ヲ第一要旨トシ協心合力以テ海運
ノ興隆ヲ期セラレタシ

一、小型船ハ其國ノ領海及港湾ニ於テハ一切ノ強制指揮ヲ受ケ
ルヘキ事

二、互ニ一致ノ下ニ協力一致以テ小型船ノ地位ノ向上ヲ
ハカルヘキ事

三、會ハ各自ノ心性ノ向上ヲ期シ相互ノ練磨ヲ期スル事

四、職業ニ対シ自重心ヲ持チ信義ヲ重ンシ堅実ナル経営ヲ
期スル事

五、船内秩序ノ重ンシ他船ト協和シ労働的争ヲ極力避ケ又
為ス事

六、互ニ親睦ヲ図リ相互ニ助ケ合ヒ以テ海上ニ於ケル各自
ノ安全ヲ期スヘキ事

本會ノ趣旨ニ賛同セラレ各自ノ地位ニ於テ積極的ニ
協力セラレンコトヲ望ム